

## ★現代舞踊展が開幕

現代舞踊界を代表する作家がモダン・コンテンポラリーダンスの作品を披露する「第四十八回現代舞踊展」(東京新聞主催)が十日、東京都港区のメルパルクホールで始まった。十一日まで。

初日は、今回が二度目の出展となる飯塚真穂さんの「南東の風」＝写真＝をはじめ、九作品が上演された。それぞれメッセーシ性に富んだ圧巻のパフォーマンスに、観客から大きな拍手が送られた。

十一日も九作品が披露される。第七十二回全国舞踊コンクール創作舞踊部で一位入賞



の鈴木泰介さん・贄田麗帆(にえだ・まほ)さんは「律動く生きるリズム」を上演予定で、「美しく踊り、生きる喜びに満ちた時間と空間を描きたい」と意気込む。午後六時開演で、入場料は四千五百円。